

## 今週のメニュー

■ [トピックス1](#)

◇樹脂窓リサイクル検討委員会の発足

■ [トピックス2](#)

◇塩化ビニル樹脂「生産・出荷統計」に係る内訳データの公開  
およびホームページ「製品別出荷量」データの改訂について

■ [編集後記](#)■ **トピックス1**

## ◇樹脂窓リサイクル検討委員会の発足

8月30日（金）、塩ビ工業・環境協会は、(一社)日本サッシ協会、樹脂サッシ工業会と協力して「樹脂窓リサイクル検討委員会」（委員長：東京大学清家剛教授）を発足させました。三団体が一致団結して、廃樹脂窓のリサイクルを進める枠組みの構築と実現を図っていきます。回収リサイクルシステムの検討を始め、再生品の用途探索や製品設計など、中長期的なリサイクル体制の構築に係る論点をバランスよく整理検討していきます。

樹脂窓は、現在では新規着工住宅の2割（複合窓を含めれば8割）に採用されるなど着実に需要を伸ばしていますが、海洋プラスチックごみ問題や中国等のごみ輸入禁止措置など、昨今の廃棄物処理・リサイクルを取り巻く事情を鑑みれば、今後確実に増えてくるであろう「廃棄」樹脂窓への対処は早めに進めておくべきと考えます。

このため、三団体が一致団結して、本格的で現実的な廃樹脂窓のリサイクル体制の構築に向けて現時点の課題を洗い出し、解決を図っていきます。

## ○主な検討事項：

樹脂窓関連のリサイクルシステムの現状把握、および廃樹脂窓の回収スキームに関する課題、回収した樹脂窓の解体と再生及び再生品の用途に関する課題、リサイクルしやすい製品設計、などをバランスよく検討していきます。

## ○検討体制：

（委員長）東京大学大学院新領域創成科学研究科 清家剛教授

（副委員長）サッシメーカー役員

（主査）武蔵野大学工学部 磯部孝行講師

（委員）サッシメーカー（(株)LIXIL、YKK AP(株)、(株)エクセルシャノン、三協立山(株)、不二サッシ(株)、(一社)日本サッシ協会事務局、樹脂サッシ工業会事務局 ほか（事務局）、(一社)日本サッシ協会、樹脂サッシ工業会、塩ビ工業・環境協会の共同事務局

## ○今後の主なスケジュール

2019年度：国内外リサイクルシステムの把握、回収・再生用途・設計等の論点整理

2020年度以降：2030年に向けた樹脂窓リサイクル確立に向けた方策を検討

本委員会の活動は、先行して廃樹脂窓が発生すると予想される北海道をはじめとし、複合窓の多い東北以南の地域も検討対象に含めていきます。本委員会活動を通じて、普及の進む樹脂窓と複合窓について、使用後もしっかりリサイクルできるシステムを構築していきたいと考えております。



8月30日、第一回検討委員会

## ■トピックス 2

### ◇塩化ビニル樹脂「生産・出荷統計」に係る内訳データの公開 およびホームページ「製品別出荷量」データの改訂について

#### 1. 塩化ビニル樹脂「生産・出荷統計」に係る提供データの充実

「塩化ビニル樹脂生産・出荷統計」はVEC会員会社の報告に基づき「硬質」「軟質」「電線その他」「輸出」の4項目に関して毎月公表してまいりましたが、今後は各々の項目の詳細な内訳についても公表させて頂くこととなりました。具体的には以下の通りとなります。

##### (1) 硬質

内訳：板(平板/シート/波板)、パイプ・継手、窓枠、樋、異形押出品、成形品  
その他

##### (2) 軟質

内訳：フィルムシート(食品用/一般用/農業用)、壁紙、レザー、一般押出品、  
その他

##### (3) 電線その他

内訳：電線、床材、繊維、その他

##### (4) 輸出

変更なし

#### 2. VECホームページ/製品別出荷量データの改訂について

VECホームページ「資料室 統計集 塩化ビニル樹脂 製品別出荷量」データにつきましては、今後は上記の内訳データ(暦年)に切替させて頂くこととなりました。

同データは、2016年（暦年）までは塩ビ関連加工団体の製品出荷統計を用い塩ビ出荷量を推計してまいりましたが、加工団体統計のカバー率や製品に使用される塩ビ量（原単位）が時代と共に変化してきており、推計値が必ずしも実際の塩ビ製品出荷量を反映しているとは言えない状況になりつつあるため切替を行うものです。このため、輸入レジンやリサイクル原料を用いた製品出荷量は含まれていません。

2016年（暦年）までの推計データ及びV E C会員会社の出荷量データ2017年、2018年の暦年データは下記の通りとなります。

### 塩化ビニル樹脂(レジン)製品別出荷量

単位(千トン)

	2016年	2017年	2018年
<b>硬質</b>			
平板	19	31	31
フィルムシート	35	35	36
波板	7	6	7
パイプ	335	323	327
継手	38	45	41
窓枠	33	30	31
雨樋	31	16	18
その他異形押出品	12	35	34
成形品 <sup>*1</sup>	12	11	13
<b>軟質</b>			
食品用フィルム <sup>*2</sup>	30	31	30
一般用フィルム	47	85	84
農業用ビニルフィルム	15	13	15
壁紙	56	55	55
レザー	13	12	13
一般押出品 <sup>*3</sup>	12	33	33
<b>電線その他</b>			
電線	117	119	120
床材 <sup>*4</sup>	95	72	74

・2016年データは加工団体製品統計からの推計値

・2017年、2018年データはV E C会員会社の出荷実績データ

\*1.排水マスを含む

\*2.ストレッチフィルムを含む

\*3.ホースを含む

\*4.長尺シート、カーペットの合計値

一部、過去のデータとの整合性が取れないデータ[硬質(平板/雨樋/その他異形押出品)軟質(一般用フィルム)電線その他(床材)]も出てまいりますが、何卒ご理解の程お願い致します。

なお、「産業分野別需要構成比」を公表してまいりましたが、多岐の用途にご利用頂いている塩ビ製品を的確に産業分野毎に仕分けを行うことが困難となっており、2016年分をもって中断をさせて頂くこととなりました。何卒ご理解の程、重ねてお願い致します。

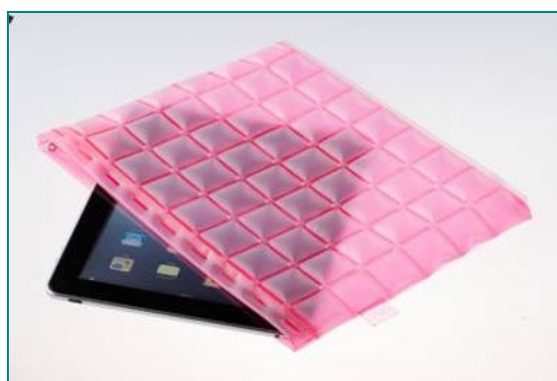
## ■ 編集後記

「PVC Award 2019～新しい時代を Create する PVC 製品～」を現在開催しています。募集期間は、6月1日から10月31日まで。今回は、PVCが持っている優れた特長を活かした魅力ある商品を募集しています。対象は軟質から硬質まで幅広く、商品化を予定している試作品も募集しています。多くの応募をお待ちしております。

応募様式は、web をご参照ください。<http://pvc-award.com/>

(PVC Award 事務局)

### 過去の受賞製品



PC CELL

## ■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)
- [メールマガジン解除](#)

※本メールマガジン上の文書・画像等の無断使用・転載を禁止します。



■ 東京都中央区新川 1-4-1

■ TEL 03-3297-5601 ■ FAX 03-3297-5783

■ URL <http://www.vec.gr.jp> ■ E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)